

**令和5年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 健康福祉 部 地域福祉 室 障害福祉 課

1. 基本情報

802

施設名	伊丹市立障害者福祉センター		
施設の設置目的	障がいのある市民の自立と社会参加の促進ならびに地域における交流の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 健康・医療・福祉 施 策： 障がい者福祉 実施施策： 障がい者の地域生活支援体制の整備		
指定管理者の名称	社会福祉法人 伊丹市社会福祉協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市広畑 3 - 1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用人数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の利用者数	
	今年度の目標値	60,000	今年度の実績値 53,921

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)	44,997	59,005	40,991	46,587	51,007	25,911	53,921
	貸し室稼働率 (%)	48	41	36	36	38	42	43
	講座開催回数(回)	424	412	276	343	361	418	366
	講座参加者数(人)	4,488	5,185	2,180	2,833	3,190	1,445	3,440

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	560	560	631	584
	事業収入	114	193	178	162
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	62,375	62,042	67,103	63,840
	①合計	63,049	62,795	67,912	64,585
支出	維持管理				
	光熱水費	7,166	10,269	9,790	9,075
	清掃等委託料	14,832	16,047	16,052	15,644
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,557	515	620	897
	運営				
	人件費	32,205	29,556	30,467	30,743
	事業等経費	5,412	4,939	6,481	5,611
	その他	1,220	1,248	1,376	1,281
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	62,392	62,574	64,786	63,251
純収支 (①-②)		657	221	3,126	1,335

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H30	R元	R2	R3	R4	R5
	市の収入	1,584	709	746	873	936	875
	(内、使用料収入)	997	242	217	233	258	260
	市の支出	60,308	69,473	64,308	63,116	62,819	67,479
	(内、指定管理委託料)	59,048	56,970	61,902	62,375	62,042	67,103
	実質経費 (歳出-歳入)	58,724	68,764	63,562	62,243	61,883	66,604

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	館内清掃を行い、清潔を保っている。修繕に関しては、障害福祉課と協議の上、実施している。	B	施設内の清掃及び保守点検等は、滞りなく実施されており、維持管理業務は協定書・仕様書等の水準を満たしている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適宜研修に参加	B	必要な職員の配置及び計画的な研修等が実施されており、協定書・仕様書等の水準を満たしている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	年間2回消防訓練を実施	B	緊急連絡体制は整備され、避難県連等も計画的に実施。協定書・仕様書等の水準を満たしている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービスの向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	利用者アンケートを実施し、回答内容に応じて対応をしている	B	アンケートの実施や利用者等から構成する運営委員会を通じ、利用者の声を運営に反映するよう努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	計画通り実施	B	研修・教室・交流啓発等計画的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	計画通り実施	B	申請書類等は適切に管理されている。機関誌も定期発行されており、情報提供が行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画通り実施	B	適切に運営され、経理処理も適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味
「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。 「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。 「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	適正に施設の管理運営がなされており、協定書・仕様書等の水準を概ね満たしている。各種交流・啓発事業・イベント・カルチャー教室等が計画的に実施されており、参加者から好評を得ている。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味
「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。 「A」＝良好である又は成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。 「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 令和 6年 2月 1日 ～ 令和 6年 2月 17日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・プールの底の滑りが気になる ・カルチャー教室を増やしてほしい ・支援者も教室に参加できるようにできるとよい。 ・施設の中は清潔です	・清掃（R6.5月清掃予定） ・R6年度にカルチャー教室の一般参加について協議をする
回答者数		
88		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
コロナウイルス感染症の影響で減った各種講座等の実施再開。	随時、利用者や市民ニーズに沿った講座等を開催し、講座開設数及び参加者の回復が図られた。